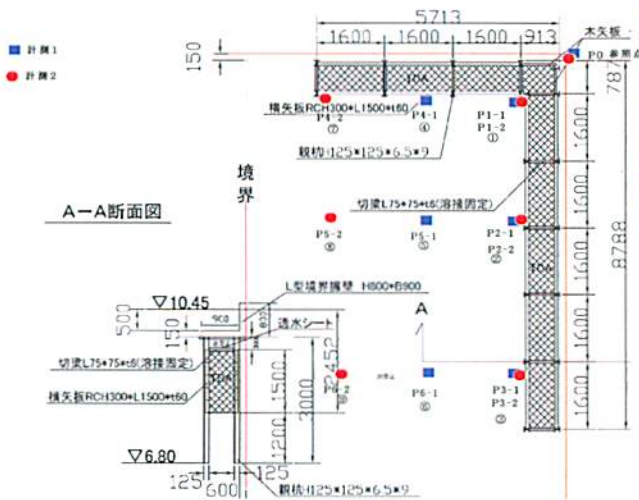


隣地工場振動に対する住宅振動対策「複合WIB工法」特許取得済

- 狭隘な場所において構築された側壁型WIB工は、伝播してくる振動エネルギーを吸収して、遮断する。
- 硬い壁面に囲まれた軟質片固体(高減衰材のTDA)は振動を遮断する。
- TDA(タイヤ・シュレッド)は、減衰効果が高く、排水性がよい。

「複合WIB工」は、剛な壁で囲まれたセル構造又は格子構造を持つ。中詰めに軟質のTDAを入れた減振工法である。

和泉市箕形町振動抑制工事



WIB工の性能確認試験のセンサー配置

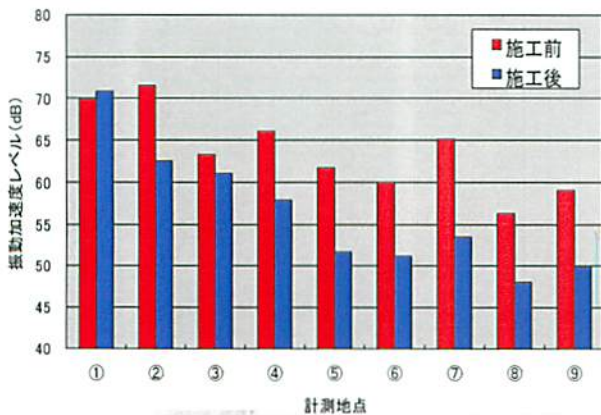


剛な壁で囲まれた格子構造(親杭PC建込み)

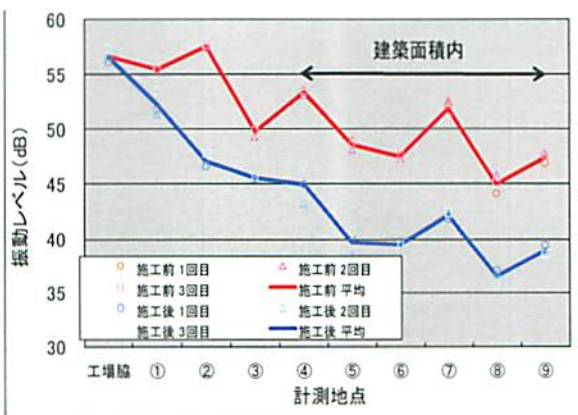


高減衰材(TDA)の中詰め

振動対策後に宅地内振動で10dB低減。振動レベルが45dB以下を確認



WIB工の施工前後の各測点の振動加速度レベル



WIB工の施工前後の各測点の振動レベル

## 親杭鋼杭PC横矢板による側壁型WIB工の構築法



(1) H鋼建込み用掘削



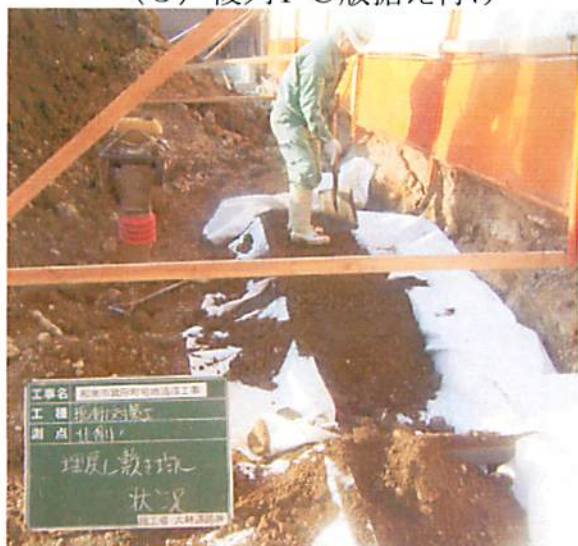
(2) PC版据え付け



(3) 複列PC版据え付け



(4) 高減衰材 (TDA) の投入



(5) 透水シート敷き



(6) 埋め戻し敷き均し